

種時々入

令和4年8月26日
深田小学校便り 16号



感動創造

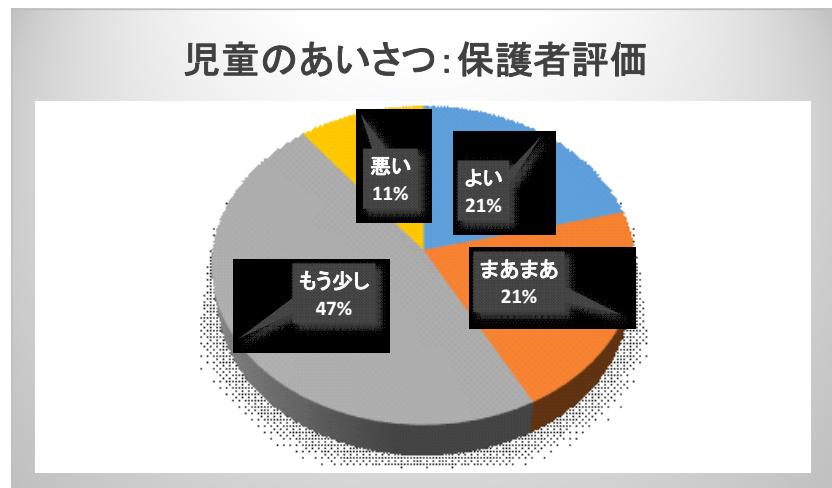
「人間の体は食べ物で作られる。心は聞いた言葉で作られる。未来は話した言葉で作られる。」
玩具コレクター 北原照久

元気な児童とともに、2学期が始まりました

夏季休業中には、県内でコロナウィルス感染症の広がりが見られました。学校としましては、学力の保障はもとより児童の安全・安心のためにできることに丁寧に取り組んでまいります。保護者の皆様のご協力も大事です。児童及びご家族の体調が悪いときには、児童の登校を控えさせていただき、医療機関等の受診をお願いいたします。このような状況の中で、教育効果を最大限に充実させるためにも、保護者様及び地域の皆様には、2学期も変わらぬご支援とご協力を、どうぞよろしくお願ひいたします。

1学期「児童のあいさつアンケート」はお世話になりました

保護者様には1学期末に児童のあいさつについてご協力ををお願いしました。19家庭から評価をいただき、裏面の結果となりました。今学期も学校で指導・支援をしていきます。ご家庭でも、児童のためにご指導をよろしくお願ひいたします。



ちなみに、3つのご意見もいただいています。ご紹介いたします。

- ・あいさつが上手な子もいれば、全くしない子もいます。
- ・集団登校時は班長さんのみあいさつしてくれます。他の子もしてくれれば朝から気持ちがいいです。できれば自分からしてほしいですね。
- ・登校の様子を見ていますが、班によって差があります。個人差もあり、評価が難しいです。

「あいさつは、勝負！先にした方が勝ち」と教えています。保護者の皆様、そして地域の皆様の力を借りて、児童のあいさつ力を高めていきたいです。

【裏面に始業式の校長講話と職員への話（点線以下）を掲載しています】

今日は、元気な皆さんに会えて、とてもうれしいです。

今から、皆さんに三つのお願いをします。ぜひ頑張ってみてください。

一つ目は、命と一日一日を大切にしてほしいです。8月は、戦争についての放送がテレビでたくさんありました。生きたくても生きることができなかつた人が大勢いました。今も世界中で、食べ物がなくて困っている子や学校にいけてない子がたくさんいます。私たちは、食べ物があり学べる幸せに感謝しながら、一日一日を無理することなく努力していくことが大切だと思います。困ったことがあれば、先生やお家の人に相談してください。一緒に解決していきましょう。

二つ目は、あいさつ名人になってほしいです。皆さんは学校で上手なあいさつができます。学校の外でも上手にできるようにレベルアップしてください。

三つ目は、美しい人になってほしいです。美しいときれいの違いが分かりますか。美しい人というのは、考え方や生き方が優れている人で、きれいな人は見た目がきれいな人を言うように思います。ある人は、「美しいはお金がかかるないが、きれいはお金がかかる」と言いました。あいさつで回りを元気にできる人・ボランティアで一つでもごみを拾う人・友達に親切な人など、皆さんには美しい人になってほしいと思います。2013年に「レジ袋をなくそう」と世界で最初に言ったのは、インドネシアのメラティとイザベルです。そのときの年齢は10歳と12歳です。この人たちも美しい人だと思いませんか。

皆さんも、これはやろうかなと思ったら、ぜひ行動してみてください。皆さんの増えていく美しさに負けないよう、私も学校のために頑張ります。

○のお菓子は、職人たちの《よりよいお菓子をお届けしたい》という想いから作られています。お客様に“変わらない美味しさ”をお届けするために、○は“常に変えていく”という挑戦をし続けていきます。ひとつ、ひとつ丁寧に。

○が何よりも大切にしているのは、“一歩先の美味しさ”です。安心・安全を大前提に、商品の味わいや見た目、香り、食感はもちろんのこと、パッケージのデザインやディスプレー、お店のスタッフの接客に至るまで、美味しいを感じていただくための創意工夫に努めています。「心」で感じる美味しい、それこそが○のめざす本当の美味しいです。（あるお菓子屋さんの説明文から）

○私たちの行動全ては、子供たちのよりよい成長のために行っている（理念）

（子供のためになるかを話し合いの前提とし、チームとして実施・継続できる方法を考える）

○やるべきことや決まったことは、丁寧にやる（行動）

（自分の担当業務や共通実践事項など）

○チームになるために人を巻き込む力を發揮する（方法）

（寛容と思いやり → 感謝と謙虚 → 信頼）

※人に負けることは構わないが、自分に負けることは恥ずかしい